

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
2025



自転車競技会 テクニカルガイド

【主催】

公益財団法人日本スポーツ協会

文部科学省

公益財団法人日本自転車競技連盟

滋賀県 東近江市



2025/09/11 version 04

■目次

1. 実施要項	…	P 3
2. 競技日程	…	P 9
3. 大会概要	…	P 11
4. 大会特別規則	…	P 21
① 共通事項	…	P 21
② トラックレース	…	P 23
③ ロードレース	…	P 28
5. 会場案内	…	別添

■主要役員

- 競技委員長 中梶 秀則
- 総務委員長 坂井田 米治
- 審判長 飯田 太文
- コミッセールパネル

【ロードレース】

飯田 太文 ・ 遠矢 有華 ・ 岩佐 千穂 ・ 藤田 将志

【トラックレース】

飯田 太文 ・ 岩間 光輝 ・ 高木 朋治 ・ 岡和田 真治

1. 実施要項

1 期 日 2025 年 9 月 21 日（日）から 9 月 25 日（木）まで（5 日間）

種 目	9 月 21 日 （日）	9 月 22 日 （月）	9 月 23 日 （火）	9 月 24 日 （水）	9 月 25 日 （木）
個人ロードレース （男子 A・男子 B・女子）	決 勝				
1 km タイムトライアル （男子 A・男子 B・女子）				決 勝	
ケイリン （男子 A・男子 B・女子）		1 回戦	敗者復活戦	1/2 決勝	7-12 位決定戦 決 勝
スプリント （男子 A・男子 B・女子）		予 選	1/8 決勝	1/4 決勝 1/2 決勝	5-8 位決定戦 3・4 位決定戦 1・2 位決定戦
ポイント・レース （男子 A・男子 B・女子）			予 選	決 勝	
スクラッチ （男子 A・男子 B・女子）			予 選	決 勝	
4 km チーム・パーシュート （男子）		予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦		
チームスプリント （男子・女子）		予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦		

競技日程については、参加人数、参加状況により変更することがある。

2 会 場

(1) ロードレース 東近江市

東近江市特設ロードレース・コース（1 周 11.4km）

（男子 A 11.4km×10 周+0.4 km=114.4km）

（男子 B 11.4km×7 周+0.4 km= 80.2km）

（女子 11.4km×4 周+0.4 km= 46.0km）

(2) トラックレース 京都府向日市

京都向日町競輪場（周長 400m）

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種 目		監督	スタ ッフ	選 手		参加 都道 府県	合計 (人)				
男子A	トラック	ケイリン	2	<1>	3	3	47	517				
		スプリント										
		ポイント・レース										
		スクラッチ										
		1 km タイムトライアル			<1>							
	ロード	個人ロードレース			<2>							
男子B	トラック	ケイリン			3	3			47	517		
		スプリント										
		ポイント・レース										
		スクラッチ										
		1 km タイムトライアル			<1>							
	ロード	個人ロードレース			<2>							
男子	トラック 団体種目	4 km チーム・パーシュート			<6>	<4>						
		チームスプリント			<6>	<3>						
女子	トラック	ケイリン			3	3					47	517
		スプリント										
		ポイント・レース										
		スクラッチ										
		1km タイムトライアル	<1>									
	ロード	個人ロードレース	<2>									
	トラック 団体種目	チームスプリント	<3>	<2>								

[注 1] 種別は、最新版の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則第 6 条 1（競技者のカテゴリ（区分））に準じ、男子 A（U23 カテゴリ以上）、男子 B（ジュニアカテゴリ）、女子（ジュニアカテゴリ以上）の 3 つで区分する。男女ともにマスターズ以上、ユース（U17）以下は参加することができない。公益財団法人日本自転車競技連盟登録者規程第 3 条（競技者）に準じた選手が参加できる。

[注 2] 監督は 1 都道府県 2 名とし、いずれかの監督が 2 種別の監督を兼務する。

[注 3] 選手は、1 都道府県 9 名以内とし、男子 A 3 名、男子 B 3 名、女子 3 名で構成する。

- [注 4] ロードレース： 1 都道府県各種別 2 名以内とし、トラック個人 5 種目の中の選手と兼ねることができる。
- [注 5] 男子団体種目： 4 km チーム・パーシュートは、6 名まで申込み、4 名出走とする。
男子チームスプリントは、6 名まで申込み、3 名出走とする。4 km チーム・パーシュートと男子チームスプリントの重複出場も認める。
- [注 6] 女子団体種目： 女子チームスプリントは 3 名まで申込み、2 名出走とする。
- [注 7] 男子 1 km タイムトライアル、女子 1 km タイムトライアル出場の選手は、他のトラック競技個人種目 1 種目を兼ねることができる。個人種目については、必ずしもトラックレースとロードレースを兼ねる必要はない。
- [注 8] 予備登録競技者は各種別 2 名までとする。
- [注 9] 男子 A 及び 19 歳以上の女子の選手は監督を兼務することができる。

4 競技上の規程及び方法

競技規則は、公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

- (1) 4 km チーム・パーシュートとチームスプリントは、予選において決勝/順位決定戦に進出する 4 チームを選抜する。予選 3、4 位のタイムのチームにより 3-4 位決定戦を、予選 1、2 位のタイムのチームにより 1-2 位決定戦を行う。
- (2) ポイント・レースの予選は、男子 A は 16 km、男子 B と女子は 10 km とする。決勝は、男子 A は 30 km、男子 B は 20 km、女子は 16 km とする。
- (3) スクラッチ予選は、男子 A は 8 km、男子 B・女子とも 6 km とし、決勝は、男子 A は 10 km、男子 B・女子とも 8 km とする。

5 予選方法

公益財団法人日本自転車競技連盟加盟団体は、都道府県スポーツ協会と連絡の上、本大会実施要項に準じて都道府県大会を実施する。

6 参加資格等

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手は、都道府県予選会実施以前に、2025 年公益財団法人日本自転車競技連盟の登録者規程により所属都道府県を加盟団体として登録の手続きを完了した者とする。
- (2) 最新版の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則第 6 条 1（競技者のカテゴリ（区分））に準じ、各種別（男子 A、男子 B、女子）に参加できる者の年齢は、次のとおりとする。
 - ① 男子 A：2006 年 12 月 31 日以前に生まれた者
 - ② 男子 B：2007 年 1 月 1 日から 2008 年 12 月 31 日までに生まれた者
 - ③ 女子：2008 年 12 月 31 日以前に生まれた者

- (3) 監督は、2025 年度有効の公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技コーチ 1、公認自転車競技コーチ 2、公認自転車競技コーチ 3、公認自転車競技コーチ 4 のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種目	競 技 得 点
男子 A 女子 男子 B 男子	女子	団体種目に 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点、個人各種目に 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

天皇杯得点においては、大会に参加した都道府県に 10 点を与える。

皇后杯得点においては、女子が参加した都道府県に 10 点を与える。

8 表彰方法

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第 1 位から第 8 位までの選手に、賞状を授与する。

9 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025 年 8 月 20 日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

10 参加上の注意

- (1) 申込み締切後の選手変更は、参加申込み時の予備登録選手（各種別最大 2 名）との変更を認める。また、ロードレースについては、トラックレースに申込みをしている他の選手との交代を認める。
- (2) 選手および監督の変更・欠場の手続きは監督会議までとする。

- (3) 監督会議後、やむを得ない事情で選手の欠場を行う場合は、当該種目初戦前日の午後 3 時までには手続きを行うこと。
- (4) 変更手続きは、所定の用紙により総務委員長および下記ア～エに提出する。なおア～エには電子メールにて提出すること。

ア 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目 3 番 1 号 自転車総合ビル 5 階
公益財団法人日本自転車競技連盟
MAIL gyomu2@jcf.or.jp TEL 03-6277-2690

イ 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

ウ (トラックレース)

〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 県運営競技係)
TEL 077-528-3693 FAX 077-528-4832
MAIL cycling-track@pref.shiga.lg.jp

エ (ロードレース)

〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町 10 番 5 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会事務局
(東近江市文化スポーツ部 国スポ・障スポ競技課)
TEL 0748-24-5675 FAX 0748-24-5667
MAIL road@city.higashiomi.lg.jp

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

1 1 その他

(1) 番組編成会議

日 時 2025 年 8 月 23 日 (土) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
場 所 東近江市役所 319 会議室 (新館 3 階)
〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町 10 番 5 号

(2) 監督・選手受付

日 時 2025 年 9 月 20 日 (土) 午前 11 時 30 分～午後 0 時 30 分
場 所 東近江市総合運動公園布引体育館 エントランスホール (1 階)
〒527-0071 滋賀県東近江市今堀町 581 番地 11

(3) 監督会議

日 時 2025 年 9 月 20 日（土） 午後 1 時～午後 2 時
場 所 東近江市総合運動公園布引体育館 小アリーナ（2 階）
〒527-0071 滋賀県東近江市今堀町 581 番地 11

(4) 競技役員会議

（ロードレース）

日 時 2025 年 9 月 20 日（土） 午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分
場 所 東近江市総合運動公園布引体育館 小アリーナ（2 階）
〒527-0067 滋賀県東近江市今堀町 581 番地 11

（トラックレース）

日 時 2025 年 9 月 21 日（日） 午後 5 時～午後 6 時
場 所 永守重信市民会館 ホール
〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野 20 番地

(5) 総合表彰式

日 時 2025 年 9 月 25 日（木） 午後 0 時
場 所 永守重信市民会館 ホール
〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野 20 番地

2. 競技日程

9月20日(土)

東近江市 布引体育館

監督会議	13:00
競技役員会議 (ロードレース)	14:30

9月21日(日) 【第1日】

東近江市特設ロードレース・コース

1	男子B	個人ロードレース	決勝 (80. 2km)	69 名	7:30
2	女子	個人ロードレース	決勝 (46. 0km)	43 名	7:33
3	男子A	個人ロードレース	決勝 (114. 4km)	67 名	10:15
表 彰 ロードレース (女子・男子B・男子A)			布引体育館大アリーナ		14:00
競技役員会議 (トラックレース)			永守重信市民会館		17:00

9月22日(月) 【第2日】

京都向日町競輪場

4	男子	チームスプリント	予選	18 組 (35)	8:30
5	女子	チームスプリント	予選	12 組 (24)	
休憩					
6	男子	4km チーム・パーシュート	予選	13 組 (25)	11:30
7	女子	スプリント	予選	16 組 (16)	13:50
8	男子B	スプリント	予選	24 組 (24)	
9	男子A	スプリント	予選	22 組 (22)	
10	女子	ケイリン	1 回戦	3 組 (20)	15:50
11	男子B	ケイリン	1 回戦	6 組 (35)	
12	男子A	ケイリン	1 回戦	6 組 (30)	

9月23日(火) 【第3日】

京都向日町競輪場

13	男子	チームスプリント	3・4 位決定戦	1 組 (2)	8:30
14	女子	チームスプリント	3・4 位決定戦	1 組 (2)	
15	男子	チームスプリント	1・2 位決定戦	1 組 (2)	
16	女子	チームスプリント	1・2 位決定戦	1 組 (2)	
休憩					
17	男子	4km チーム・パーシュート	3・4 位決定戦	1 組 (2)	9:30
18	男子	4km チーム・パーシュート	1・2 位決定戦	1 組 (2)	
19	女子	ケイリン	敗者復活戦	2 組 (14)	9:50
20	男子B	ケイリン	敗者復活戦	6 組 (29)	
21	男子A	ケイリン	敗者復活戦	6 組 (24)	
表 彰 チームスプリント (男子・女子)					11:30
4km チーム・パーシュート (男子)					

休憩				
22	女 子	スプリント	1/8 決勝	8 組 (16) 13:00
23	男子B	スプリント	1/8 決勝	8 組 (16)
24	男子A	スプリント	1/8 決勝	8 組 (16)
25	男子B	ポイント・レース	予選 (10km)	2 組 (37) 14:00
26	男子A	ポイント・レース	予選 (16km)	2 組 (33)
27	男子B	スクラッチ	予選 (6km)	2 組 (32) 16:00
28	男子A	スクラッチ	予選 (8km)	2 組 (35)

9月24日(水) 【第4日】

京都向日町競輪場

29	女 子	スプリント	1/4 決勝	4 組 (8) 8:30
30	男子B	スプリント	1/4 決勝	4 組 (8)
31	男子A	スプリント	1/4 決勝	4 組 (8)
32	女 子	スクラッチ	決勝 (8km)	1 組 (16) 9:10
33	男子B	スクラッチ	決勝 (8km)	1 組 (18)
34	男子A	スクラッチ	決勝 (10km)	1 組 (19)
35	女 子	ポイント・レース	決勝 (16km)	1 組 (16) 10:10
36	男子B	ポイント・レース	決勝 (20km)	1 組 (19)
37	男子A	ポイント・レース	決勝 (30km)	1 組 (19)
表 彰 スクラッチ (女子・男子B・男子A)				12:00
休憩				
38	女 子	1km タイムトライアル	決勝	15 組 (29) 13:00
39	男子B	1km タイムトライアル	決勝	21 組 (41)
40	男子A	1km タイムトライアル	決勝	20 組 (39)
41	女 子	スプリント	1/2 決勝 1 回戦	2 組 (4) 16:00
42	男子B	スプリント	1/2 決勝 1 回戦	2 組 (4)
43	男子A	スプリント	1/2 決勝 1 回戦	2 組 (4)
44	女 子	ケイリン	1/2 決勝	2 組 (12) 16:30
45	男子B	ケイリン	1/2 決勝	2 組 (12)
46	男子A	ケイリン	1/2 決勝	2 組 (12)
47	女 子	スプリント	1/2 決勝 2・3 回戦	2 組 (4) 16:50
48	男子B	スプリント	1/2 決勝 2・3 回戦	2 組 (4)
49	男子A	スプリント	1/2 決勝 2・3 回戦	2 組 (4)
表 彰 ポイント・レース (女子・男子B・男子A) 1km タイムトライアル (女子・男子B・男子A)				17:30

9月25日(木) 【第5日】

京都向日町競輪場

50	女 子	スプリント	3・4 位決定戦 1 回戦	1 組 (2) 8:30
51	男子B	スプリント	3・4 位決定戦 1 回戦	1 組 (2)
52	男子A	スプリント	3・4 位決定戦 1 回戦	1 組 (2)

53	女 子	スプリント	決勝 1 回戦	1 組 (2)	
54	男子 B	スプリント	決勝 1 回戦	1 組 (2)	
55	男子 A	スプリント	決勝 1 回戦	1 組 (2)	
56	女 子	スプリント	5-8 位決定戦	1 組 (4)	9:10
57	男子 B	スプリント	5-8 位決定戦	1 組 (4)	
58	男子 A	スプリント	5-8 位決定戦	1 組 (4)	
59	女 子	スプリント	3・4 位決定戦 2・3 回戦	1 組 (2)	9:30
60	男子 B	スプリント	3・4 位決定戦 2・3 回戦	1 組 (2)	
61	男子 A	スプリント	3・4 位決定戦 2・3 回戦	1 組 (2)	
62	女 子	スプリント	決勝 2・3 回戦	1 組 (2)	9:50
63	男子 B	スプリント	決勝 2・3 回戦	1 組 (2)	
64	男子 A	スプリント	決勝 2・3 回戦	1 組 (2)	
65	女 子	ケイリン	7-12 位決定戦	1 組 (6)	10:15
66	男子 B	ケイリン	7-12 位決定戦	1 組 (6)	
67	男子 A	ケイリン	7-12 位決定戦	1 組 (6)	
68	女 子	ケイリン	決勝	1 組 (6)	10:30
69	男子 B	ケイリン	決勝	1 組 (6)	
70	男子 A	ケイリン	決勝	1 組 (6)	
表 彰		スプリント (女子・男子 B・男子 A)			11:15
		ケイリン (女子・男子 B・男子 A)			
総合表彰式		永守重信市民会館			12:00

※参加選手等の状況により、一部変更することがある

3. 大会概要

1) 会 場

(1) 開始式・監督会議

2025 年 9 月 20 日 (土) 13:00～14:00

東近江市総合運動公園布引体育館 小アリーナ (2 階)

〒527-0071 滋賀県東近江市今堀町 581 番地 11

(2) ロード競技

2025 年 9 月 21 日 (日) 07:30～14:00

東近江市総合運動公園発着 特設ロードレース・コース

〒527-0067 滋賀県東近江市芝原町 1503 番地

(3) トラック競技

2025 年 9 月 22 日 (月)～25 日 (木)

京都向日町競輪場

〒617-0002 京都府向日市寺戸町西ノ段 5

(4) 総合表彰式・閉会式

2025 年 9 月 25 日 (木) 12:00～

永守重信市民会館大ホール

〒617-0002 京都府向日市寺戸町中野 20

2) ライセンス・コントロール【選手・監督受付】

(1) 日時・場所

2025 年 9 月 20 日 (土) 午前 11 時 30 分～午後 0 時 30 分

東近江市総合運動公園布引体育館 エントランスホール (1 階)

〒527-0071 滋賀県東近江市今堀町 581 番地 11

(2) 要領

- ① 都道府県の監督は、選手の競技者ライセンス、監督は日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ・指導者登録証またはJCFチーム・アテンダント・ライセンスと都道府県登録のチームジャージを提示すること。(これに反した場合は罰金 7,000 円を科す)
- ② 正当な理由なき欠場と登録証不携帯はペナルティとして 7,000 円を科す。
- ③ 選手の変更は、監督会議終了までとし、予備登録選手 2 名との変更を認める。所定の用紙で総務委員長へ提出すること。なお、ロードレースにおいてトラックレースに申込みをしている他の選手との交代は認められる。
- ④ 怪我等による欠場は、遅滞なく総務委員長に書面で提出すること。その際、診断書またはそれに代わる受診したことの証明できるものを添付すること。なお、急病等により証明書が間に合わない場合は後日提出することを条件に欠場を認める。
- ⑤ 都道府県の監督は、大会に出場する選手(補欠含む)の個人医療情報を受付に所定の様式により、総務委員長へ提出すること。なお、個人情報、救護業務と入賞者副賞の送付先のみに利用し、利用目的達成後、速やかに廃棄処分します。
- ⑥ プログラム記載内容に誤りがあった場合は、所定の様式により総務委員長に提出すること。

3) 配布物

(1) ADカード

- ① 事前に登録された選手・監督・スタッフ 1 名に発行する。(トラック・ロード共通)
- ② ロードレースに使用する補給員用 2 名分を発行する。
- ③ 公式練習用ヘルメットシールを各都道府県男子 7 枚、女子 4 枚を発行する。
 - ※ ADカードならびに公式練習用ヘルメットシールについては、事前に監督宛に送付する。
 - ※ ADカードは、大会主催者から配布された枚数とし、複製は禁止する。
 - ※ 監督以外のコーチ・メカニック等も公認審判員、チーム・アテンダント、日本スポーツ協会公認指導員、指導者資格を有する者に限る。

(2) 紙の印刷によるプログラム配布数の削減について

- ① 本大会においては、環境負荷軽減の観点から、プログラムは概要版を各都道府県2部配布する。
- ② 必要な数のプログラムについては、JCF または滋賀県自転車競技連盟ホームページからダウンロードすること。

(3) ボディー・ナンバー

- ① トラックとロードでは、別のボディー・ナンバーを使用する。
- ② ボディー・ナンバーならびにフレーム・ナンバー(ロード)は監督会議で配布する。
- ③ ポイント・レースは、スペシャルゼッケンを使用する。スペシャルゼッケンは、招集所で配布する。

【トラック】

男子A	No. 1 ～ 141	白 地・黒文字
男子B	No. 201 ～ 341	黄 地・黒文字
女 子	No. 401 ～ 541	ピンク地・黒文字

【ロード】

男子A	No. 1 ～ 94	白 地・黒文字
男子B	No. 101 ～ 194	黄 地・黒文字
女 子	No. 201 ～ 294	ピンク地・黒文字

※ フレーム・ナンバーを使用する。

(4) ロード用計測チップ

9月20日(土)の監督会議時に配布する。紛失に注意すること。

※ レース終了後、直ちに返却すること。紛失した場合は、実費請求します。

※ 返却場所については、総合運動公園布引体育館の検車所へ返却すること。

4) 表彰式

(1) 総合表彰式

- ① 総合表彰式は2025年9月25日12:00より永守重信市民会館ホールで行う。
- ② 総合表彰式は、男女とも上位8位までを対象に行う。
- ③ 男子A、男子B、女子の各種別における、ロードレースとトラックレースの合計得点数が最上位者に「わた SHIGA 輝く賞」を授与する(各1名)。

(2) 種目別表彰式

- ① 男女各種目別は第1位から第3位までにメダルと賞状を、第4位から第8位までに賞状を授与する。
- ② トラックレースの種目別表彰式は、男女とも上位3位までを対象に東入場門付近のメダルセレモニー会場で表彰式を行う。
第4位から第8位については招集所において随時、賞状を授与する。
- ③ ロードレースの表彰式は、男女とも第1位から第8位までを対象に東近江市総合運動公園布引体育

館で、表彰式を行う。

5) 会場使用の共通事項

- ① 会場施設の利用については、禁止された区域には絶対に入らないこと。
※ 特に京都向日町競輪場は一部発掘調査中のため危険な個所もあるため注意すること。
- ② 各会場施設の電源の使用を禁止する。
- ③ 選手村を含む会場内での火気の使用を禁止する。
- ④ 喫煙は所定の場所以外では行わないこと。
- ⑤ ゴミは場内に設置されたゴミ箱に分別して捨てること。会場内に投棄することを禁止する。
- ⑥ 更衣室を設けているのでご利用ください。
- ⑦ 備品・貴重品の管理については、自己責任の下で管理すること。
- ⑧ 会場内での、事故・盗難・紛失などについては、実行委員会は責任を負いかねます。
- ⑨ 宿舎で自転車等の整備を行う場合は、宿舎の部屋への自転車の持ち込みは禁止とする。宿舎の管理者と協議の上、会議室などを使用させていただく場合もブルーシートなどで保護して行うこと。
- ⑩ 荷物を送る場合は、事前に宿舎と調整すること。会場施設での受け取り、保管は一切行わない。

6) トラックレース会場【京都向日町競輪場】の注意事項

(1) 選手村

- ① 指定されたエリアを使用すること。ピット以外でのテント等の設営は禁止する。
- ② 選手村は 2025 年 9 月 20 日(土)午前9時から使用できる。備品などに関しては、自己責任の下で管理すること。
- ③ 事故防止のため、会場内での自転車の乗車を禁止する。
- ④ 各都道府県の応援旗及びのぼり旗は禁止する。
- ⑤ ウォーミングアップについては、ウォーミングアップエリアのみとする。

(2) 自転車保管庫

- ① 会場内に自転車保管所は設置しない。代わりに選手村の各ピットを保管所として使用することを許可する。ただし、主催者は責任を負わない。
- ② 開催期間中は夜間のみ警備員を配置する。ただし、保管については、自己責任で管理することとし、盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。

(3) 荷物の積み降ろし

- ① 選手村への車の進入を禁止する。
- ② 荷物の積み下ろしについては「東入場門前駐車場」に駐車し、積み降ろし後すみやかに「P 1」に移動すること。

■ 荷物降ろし指定時間

9月20日(土) 8:00 ~ 18:00

9月21日(日) 8:00 ~ 18:00

(4) 駐車場

- ① 各都道府県の自動車は「P1」に駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。
- ② チーム車輛にはダッシュボードに駐車券を掲示すること。駐車券の複製を禁止する。
- ③ 一般観戦者用駐車場は「P2」を使用すること。



7) ロード会場【東近江市】の注意事項

(1) コースの下見

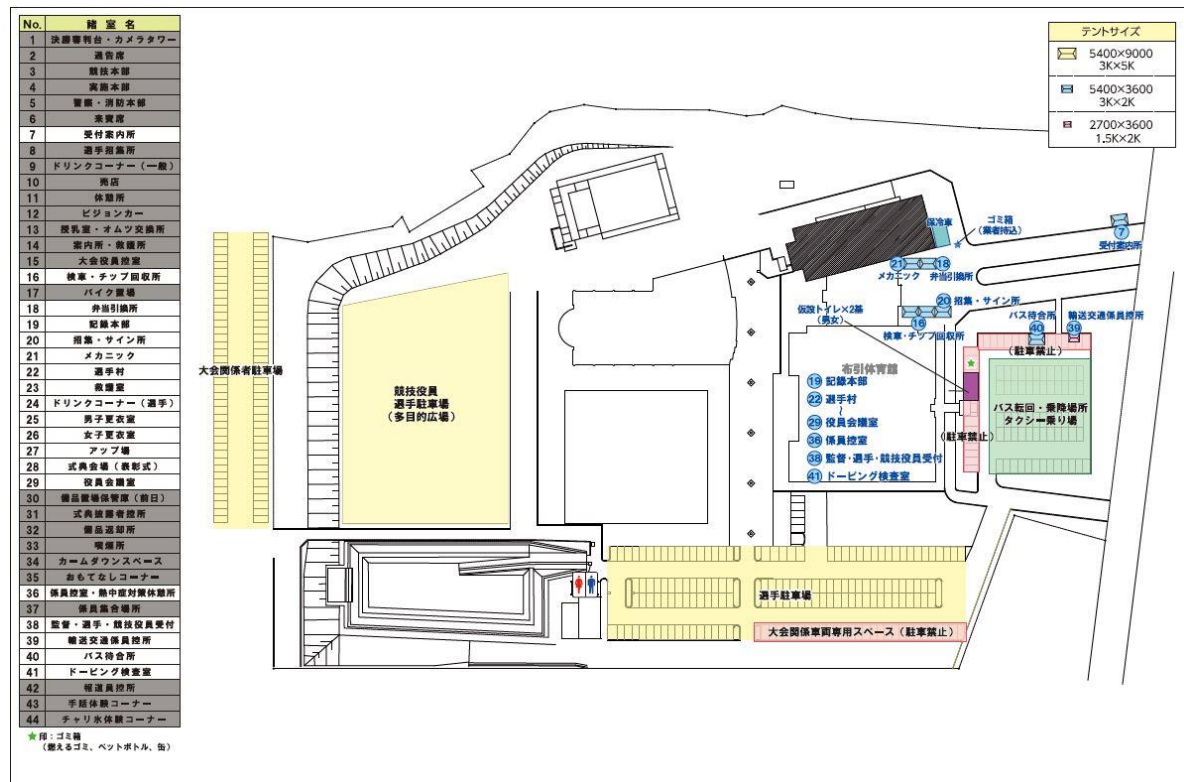
- ① 常に交通規則を遵守するとともにヘルメット着用を義務づける。監督・コーチは責任を持って指導すること。また、並列走行については、他の通行車両の妨げとなるため絶対に行わないこと。下見中の事故等は当事者同士で解決すること。
- ② 選手間の接触・落車等による機材の破損についても、レース中の事故と同じ扱いとする。
- ③ ゴミの投げ捨ては厳禁とする。

(2) 選手村

- ① 選手村は、総合運動公園布引体育館内に設置する。
- ② 2025 年 9 月 21 日午前 5 時より使用できる。
- ③ 前日(20 日)から選手村への荷物の搬入を希望する場合には、20 日午前 12 時から午後 3 時の間のみ認める。
これ以外の時間は施錠するが警備員などを置かない。また、主催者は責任を負わない。
- ④ 各県チームは都道府県毎に区割りしたエリアを使用し、エリア以外に機材を設置してはならない。エリアについては、機材保管庫として使用できる。但し、盗難や破損等については主催者一切の責任を負わない。
- ⑤ 体育館内は「レーサーシューズ」での歩行を禁ずる。
- ⑥ 更衣室については、選手村（体育館内）の施設を使用することができる。
- ⑦ ローラーの使用については、アップ場内（1 階武道場）のみ使用を認める。
場所には限りがあるため、譲り合って使用すること。
- ⑧ スタート・フィニッシュ地点である布引総合運動公園グリーンスタジアム周辺及び駐車場でのテントの設置、ローラーの使用は禁止する。
- ⑨ 更衣室のシャワーが利用できる。ただし、利用は有料(100 円)で、受付に事前に申し出ること。

(3) 駐車場

- ① 各都道府県の自動車は総合運動公園布引体育館の駐車場に駐車すること。
- ② 盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。
- ③ チーム車両にはダッシュボードに駐車券を掲示すること。駐車券の複製を禁止する。
- ④ 一般観戦者は、びわこ学院大学駐車場を利用すること。【シャトルバスを運行する】
- ⑤ 駐車場でのテント、ローラーの使用について禁止する。



(4) 補給所

- ① 補給所までの移動は徒歩に限る。
- ② 補給所は選手の左側より補給を行う。
- ③ 補給所でのゴミなどはすべて終了後、撤収・回収すること

(5) コースの危険箇所及び注意箇所

- ① コースの危険箇所と思われる箇所や突起物等には、事前看板やクッションドラム、防護マット等を設置する。コーナーや下り等下見の段階で必ず確認すること。
- ② 選手は事前の誘導看板等とコースマーシャル員の指示に従うこと。

(6) 周回板の設置

- ① 東近江市総合運動公園入口の交差点に周回板を設置する。
- ② 男子Aは10から、男子Bは7から、女子は4からカウントダウンし、周回終了時には左折の合図を表示する。

(7) 交通規制

- ① 別添に示した交通規制に従うこと。
- ② 交通規制中は、チーム車両及び自転車であってもコース上を走行することはできない。
- ③ 限られた横断箇所のみ誘導員の指示で通行することができる。

8) 救護(医療)体制

【トラックレース会場】

- ① 大会期間中はトラック会場では医師2名・看護師2名を配置する。
- ② 公式練習日は、医師1名と看護師1名を配置する。

【ロードレース会場】

- ① 各レースにドクターカー（医師1名、看護師1名）を配置し、車列後方にアンビランスを配置する。
- ② スタート時の体調不良時は、ドクターカーに乗車する医師等で対応する。
- ③ 選手村(布引体育館)の救護室に医師1名、看護師1名、保健師1名を、総合運動公園(案内所)のテント内の救護所に保健師1名を配置する。

【共通事項】

- ① 傷病等が発生した場合は、会場配置の救護員で応急処置を行うが、医療機関での費用負担については、チーム又は本人とする。
- ② 事故等により医療機関へ行く場合は、「健康保険証」（コピー不可）を必ず持参し、関係者が必ず同行すること。
- ③ 救急搬送が必要な判断は医師が行い、大会総務委員より119番通報を行う。チーム関係者には、総務委員よりチーム代表者へ連絡する。
- ④ チーム関係者は総務委員より、搬送先病院及び移動ルートを確認すること。また保護者への連絡を必ず行うこと。

9) 荷物の輸送

- ① 荷物を送る場合は、事前に宿舎と調整すること。
- ② 競技会場（ロード・トラック会場共に）での荷物の受け取り、保管は一切行わない。
- ③ 宅配については準備しない。

10) 昼食(弁当の引き渡し)

- ① 各会場の配置図にある指定の場所で指定時間内に受け取ること。
- ② 弁当殻の回収時間を厳守すること。(14:00まで)

11) 記録の配信

- ① スタートリスト、リザルト等のコミュニケは競技結果速報版に掲示し、各チームへの配布は行わな

い。

- ② 大会期間中のコミュニケは、「X(旧 Twitter)」で随時掲載する。



X アカウント @cycle_result

- ③ 滋賀県国スポ記録速報版、JCF 及び滋賀県自転車競技連盟ホームページでリザルトを掲載する。

1 2) 届出等の様式

- ① 「監督・選手変更及び欠場届」の様式は、JCF または滋賀県自転車競技連盟のホームページによりダウンロード又は受付当時に準備してある様式に記載の上、監督会議終了までに総務委員長に提出すること。
- ② 監督会議の質問については、「質問状」を事前に JCF または滋賀県自転車競技連盟のホームページよりダウンロードし、期日までに競技委員長に提出すること。
- ③ 「個人医療情報提出票」を事前に JCF または滋賀県自転車競技連盟のホームページからダウンロードし、各個人記入の上、ライセンス・コントロール時に各都道府県監督がまとめてライセンス・コントロールの時に提出すること。

1 3) 災害及び台風などの対応

【トラックレース会場】

- ① 大会開催時に荒天や台風接近、災害発生などについては、大会前日又は朝 5 時までに実施の判断を関係機関と協議し、決定する。
- ② 競技中に災害が発生した場合、競技継続の可否を主催者が協議の上、継続、中断、時間変更、または中止の判断をする。
- ③ 競技中に雷接近などがあった場合、主催者が協議の上、競技を中断する場合がある。

【ロードレース会場】

- ① 大会開催までにロードレースのコース上において災害等が発生し、復旧ができないと判断した場合の措置として以下の対応を行う。
スタート地点～フィニッシュ地点の間で災害等発生し、コースが使用できない場合は、周回コースへのルート変更を大会関係者で協議し決定する。(レース中止の場合もある)
周回コース上を使用できない場合は、レースを中止する。
- ② 荒天や台風接近、災害発生時等については、大会前日又は当日朝 5 時までに実施の判断を関係機関と協議し決定する。
- ③ コース上の安全確認を含め、交通規制の時間帯でレースが実施できない場合は、大会を中止とする。

- ④ スタート時間の変更等は、交通規制時間を鑑み、以下の方法で実施を検討する
数分程度の変更は、予定どおりの距離、周回数で実施する。
交通規制時間内でレースが行えないと判断した場合は、周回コースのみで当初の交通規制時間の中で実施する。

3 大会特別規則

1) 共通事項

① 競技規則および大会特別規則

本大会は、最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則により競技を実施する。

② ライセンス・コントロール（選手受付）

【選手】

- ・ 競技者登録証の提示（Eライセンスの場合も提示する）

【監督】

- ・ 公認自転車競技各コーチ登録証、都道府県登録のチームジャージを提示する。
（違反、登録証不携帯は7,000円のペナルティを科す。）

③ 選手変更および欠場手続き

- ・ 選手・監督の変更・欠場の手続きは監督会議終了までとする。
- ・ 手続きは、所定の用紙により総務委員長に提出する。
（正当な理由なき欠場や欠席は7,000円のペナルティを科す。）

【ケガ等による欠場】

- ・ 遅滞なく総務委員長に書面提出する。
- ・ その際、医師の診断書または受診を証明できるものを添付すること。
なお、急病等により上記証明書が間に合わない場合は後日、提出することを条件に欠場を認める。

④ 大会AD

- ・ 大会期間中、選手及び監督、チームスタッフは大会ADカードの着用を義務付ける。

⑤ 識別番号の装着について

- ・ ボディー・ナンバー及びフレーム・ナンバーの色は下記のとおりとする。
- ・ ボディー・ナンバーは常時明瞭に見えるようにしっかり付けること。折りまげたりや切るなどはペナルティの対象となる。

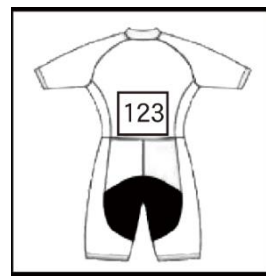
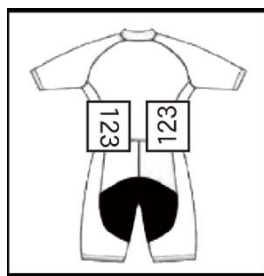
【トラックレース】

男子A 白地に黒文字 (1 - 141)
男子B 黄地に黒文字 (201 - 341)
女 子 ピンク地に黒文字 (401 - 541)

＜ 競走系種目 ＞

※スプリント予選を含む

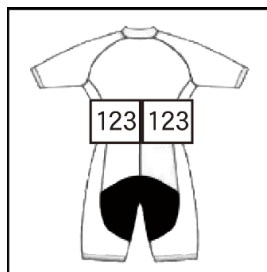
＜ タイム系種目 ＞



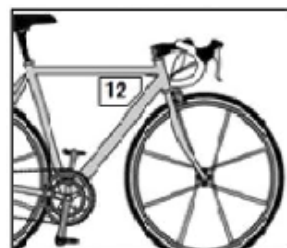
＜ ロードレース ＞

【ロードレース】

男子A 白地に黒文字 (1 - 94)
男子B 黄地に黒文字 (101 - 194)
女 子 ピンク地に黒文字 (201 - 294)



＜ フレーム・ナンバー(車番) ＞



サドルの下でも可

- ・ ボディー・ナンバーは5 cm以上の間隔を空けて2枚腰部に付けること。1枚の場所は腰部中央に取り付ける。
- ・ スプリントでは予選から2枚付ける
- ・ ボディー・ナンバーは、折り曲げたり、切ったり、加工してはならない。

⑥ 練習および競技中の事故

- ・ 練習・競技中を問わず不可抗力の事故に対して当事者同士の賠償責任は認めない。また、主催者はその責任を負わない。

⑦ ヘルメット

- ・ ヘルメットは JCF 公認及び JKA 認定（競輪用）ヘルメットを練習時も使用すること。
- ・ 公認シールが貼付されていない、劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用を認めない。

⑧ 映像記録装置

- ・ カメラの自転車への搭載は個人情報保護の観点から禁止する。
- ・ フィールド内に置いて、主催者の許可を受けたもの以外のカメラ及びビデオ撮影は禁止する

2) トラックレース

① 禁止事項等

- ・ 練習中も含め、競技規則第 63 条第 4 項を遵守し競技者はトラック上では音楽プレイヤーや無線通信装置の装備及び使用を禁止する。
- ・ 走路保護のため、過剰なアップオイル等を体に塗ること。およびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。
- ・ フィールド内でのローラーの使用は禁止する。ただし、スプリント 1/2 決勝以降については、ローラー及びロードレーサーの持ち込みを認める。
- ・ 走路内は退場の場合を除いて、横断してはならない。

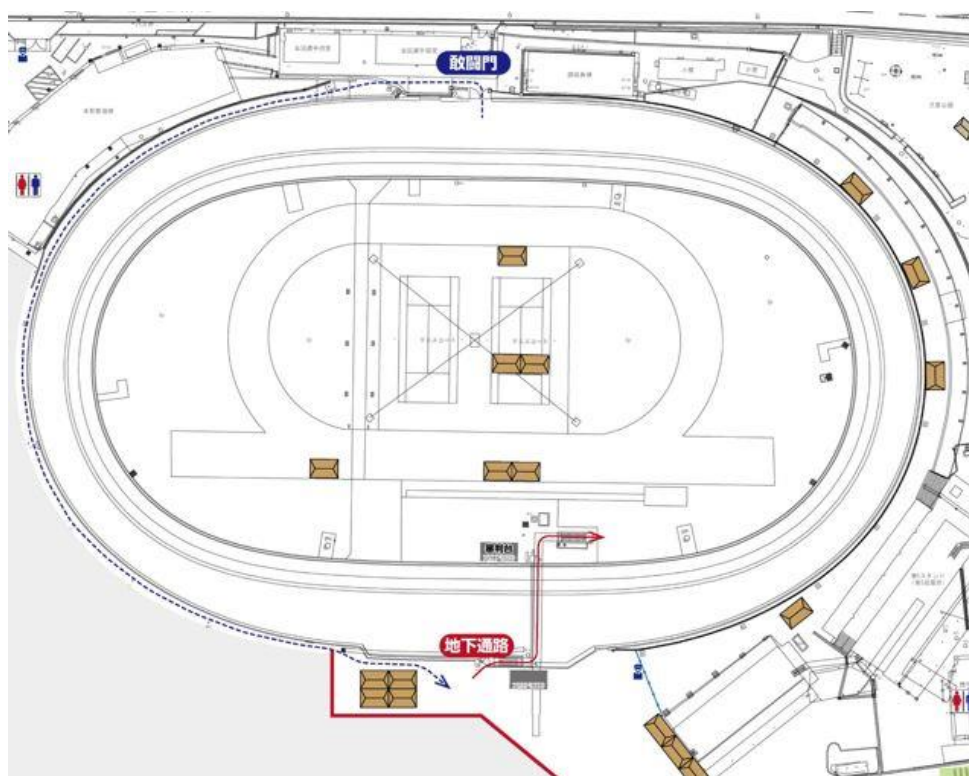
② 警告・失格

- ・ トラック競技において、警告及び降格は大会を通して累積される。2 回目の警告、3 回目の降格を受けた選手は失格となる。

③ 入退場

- ・ 入場はホーム側「地下通路」から行う。
- ・ 退場はバック側「敢闘門」からトラックを横断して退場する。
- ・ 入退場には必ずADカードを係委員に提示する。

※ ADには県名、氏名を記入すること。



④ ローラー練習場

- ・ 選手村にウォーミングアップ場を設ける。
- ・ 各自持ち込みのローラーは、ウォーミングアップ場のみ使用できる。
- ・ ウォーミングアップ場以外の場所での使用を禁止する。

⑤ 招集・自転車検査

- ・ 出走及び装備の確認、自転車検車を実施する。
- ・ 4kmチーム・パーシュート、チームスプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている競技の開始予定時刻 30 分前までに出走選手を招集所へ申告すること。
- ・ 競技進行に合わせ各自の出走予定時刻 15 分前までに選手本人が完了すること。なお、検車を受けた後は指定の箇所に自転車を預ける。自転車の調整等（車輪交換含）を行う場合は再度検車を受けること。
- ・ ウォームアップ等は指定されたエリアで行うこと。競技終了後、指示を受けた競技者は速やかに検査を受けること。

⑥ ホルダー

- ・ スプリント（予選含む）、ポイント・レース、スクラッチ、ケイリンのホルダーは各チームで行うこと。チームで準備できない場合は、事前に発送員にその旨を申し出ること。

⑦ 機材トラブル

- ・ 機材トラブルに留意し、予備車輪、工具等を各チームで事前に準備しておくこと。
- ・ 予備や工具等準備なくスタート時刻を遅らせた場合は出走できないこともある。また、トラブルにより発走組を変更することもある。

⑧ ラバーパッド

- ・ スプリント予選の 200mTT は、3 コーナー入口から 4 コーナー出口まで 5 m 毎に設置する。
- ・ スタンディング系競技(チームスプリントを含む)においては、すべての種目でコーナーの入口から出口まで 5 m 毎に設置する。

⑨ フィールド内での指示

- ・ 4kmチーム・パーシュートのみ、スタート付近での指示を 1 名認める。
- ・ ポイント・レース、スクラッチ・レースに限り、バックストレッチの指定エリアにコーチ 1 名の配置を許可する。

⑩ スクラッチ及びポイント・レースのスペアバイク（ホイル）の待機場所

- ・ インフィールドの中央付近で待機するものとする。審判業務に支障をきたさないよう指示に従うこと。
- ・ 代車を使用した場合は、レース終了後必ず検車を受けること。車輪交換も重量を計ること。

⑪ スタート方式（発走機）

- ・ 発走機（スターティング・マシン）使用種目は、チームスプリント、チーム・パーシュート、タイムトライアルとする。
- ・ ホーム／バックの中央線から同時スタートする種目は、両者の自転車をスターティング・マシンに固定した段階で50秒のカウントダウンを開始する。
- ・ 不正スタートまたは認められる事故の場合、1回の再スタートが認められる。
- ・ 何らかの事故で走行を停止した際、認められる事故でないと判断された場合は、DNFまたは敗者とする。

⑫ 電子計時装置

- ・ タイムにより成績を決定する種目の場合は、電子計時装置を使用する。

⑬ 公式練習

- ・ 時間については下記のとおりとする。大会期間中の公式練習は行わない。
- ・ 指定時間及び記載内容を遵守すること。

9月20日(土)		9月21日(日)	
09:00-09:25 (25min)	5 班	09:00-14:35	...
09:30-09:55 (25min)	6 班		
10:00-10:25 (25min)	7 班		
10:30-10:55 (25min)	8 班		
11:00-11:25 (25min)	女子 2 班		
11:30-15:25	...	14:40-15:00 (20min)	4 班
		15:05-15:25 (20min)	3 班

		15:30-15:50 (20min)	2 班
15:30-15:55 (25min)	1 班	15:55-16:15 (20min)	1 班
16:00-16:25 (25min)	2 班	16:20-16:40 (20min)	8 班
16:30-16:55 (25min)	3 班	16:45-17:05 (20min)	7 班
17:00-17:25 (25min)	4 班	17:10-17:30 (20min)	6 班
17:30-17:55 (25min)	女子 1 班	17:35-17:55 (20min)	5 班

1 班	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県
2 班	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
3 班	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	山梨県	富山県
4 班	石川県	岐阜県	福井県	静岡県	愛知県	三重県
5 班	滋賀県	奈良県	和歌山県	京都府	大阪府	兵庫県
6 班	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県
7 班	徳島県	高知県	愛媛県	福岡県	佐賀県	熊本県
8 班	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	
女子 1 班	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県
	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	山梨県	富山県
	石川県	岐阜県	福井県	静岡県	愛知県	三重県
女子 2 班	滋賀県	奈良県	和歌山県	京都府	大阪府	兵庫県
	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県
	徳島県	高知県	愛媛県	福岡県	佐賀県	熊本県
	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	

<留意事項>

1. 安全確保の為、練習選手は走路入退場等に際し競技役員の指示に従うこと。入退場の時間 5 分を設ける。
2. 大会期間中の公式練習はありません。
3. 指定日以外はトラックでの練習はできませんのでご了承ください。
4. フィールド内へは、ホーム側地下道より入場し、バック側敢闘門より退場すること。
5. 練習中の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、すべて自己責任とする。事故等に対応する医務体制として、公式練習時間中は、看護師1名が応急処置のみ対応するが、それ以外は各都道府県で対応すること。
6. 女子選手について、男子と同等に走行技術があると思われる者は男子選手と混合した練習を認めるが、危険と思われる場合は女子専用時間帯を使用すること。
7. 公式練習時には、指定の班別の色のシールをヘルメットに装着すること。

3) トラックレースの各種目について

① スプリント

- 予選200mフライング・タイムトライアルは2周を走行するうちの最後の200mを計時する
- 男子A Bおよび女子は、予選タイム上位16名により1/8決勝から行い、敗者復活戦は行わない。
1/8決勝および1/4決勝は1回戦制とする。
- コース抽選は、次走選手待機所で出発合図員（スタータ）が行う。

② 1kmタイムトライアル

- ・ ワンラウンド制で行う。
- ・ ホーム／バックからの同時スタートとする。
- ・ 欠場者および機材トラブルなどの理由から出走できない場合は、単独走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走組が変更となる場合がある。

③ ケイリン

- ・ 男子A Bは、各組1位が1/2決勝へ。敗者復活戦も各組1位が 1/2決勝へ。1/2決勝で上位3名が1-6位決定戦、下位3名が7-12位決定戦を行う。
女子は、各組2位までが1/2決勝へ。敗者復活戦は各組3位が 1/2決勝へ。1/2決勝で上位3名が1-6位決定戦、下位3名が7-12位決定戦を行う。
- ・ コース抽選は、招集所で行う。
- ・ ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、男子は30km/hから50km/hまで加速し、残り2周のセンター・ラインで離脱する。
女子の速度は25km/hから45km/hとする

④ ポイント・レース及びスクラッチ・レース

《ポイント・レース》

- ・ 男子Aは予選16km（40周）、決勝30km（75周）、男子Bは予選10km（25周）、決勝20km（50周）で、女子は決勝のみ16km（40周）で実施する。
- ・ 男子Aは、予選において各組7名が敗退となり、決勝は19名で実施する。
男子Bは、予選において各組9名が敗退となり、決勝は19名で実施する。
- ・ ポイント周回は5周毎とする。

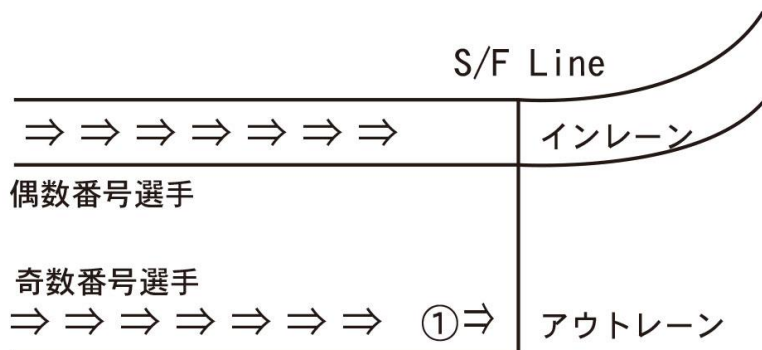
《スクラッチ・レース》

- ・ 男子Aは予選8km（20周）、決勝10km（25周） 男子Bは予選6km（15周）、決勝8km（20周）で、女子は、決勝のみ8km（20周）で実施する。

- ・ 男子Aは、予選において各組8名が敗退となり、決勝は19名で実施する。
男子Bは、予選において各組7名が敗退となり、決勝は18名で実施する。

《共通》

- ・ ニュートラリゼーションは最大3周回までとする。残り1km（2.5周回）以降はニュートラリゼーションからトラックに復帰することはできない。
- ・ スタートの並びは、スタートリスト偶数の選手はインレーンに並び、奇数の選手はアウトレーンに並ぶ（イン・アウト共に先着順）。但し、1番選手はアウトレーン先頭に位置すること。



⑤ 4 kmチーム・パーシュート

- ・ 予選による上位4チームにおいて1-2位決定戦と3-4位決定戦を行う。以下は予選のタイムにより決定する。予選において、追い抜きが発生した場合においても、両チームともに完走すること。

⑥ チームスプリント

- ・ 予選による上位4チームにおいて1-2位決定戦と3-4位決定戦を行う。以下は予選のタイムにより決定する。
- ・ 女子は2名で行う。

4) ロードレース

① コース

- ・ 東近江市特設ロードレース・コース（1周11.4km）

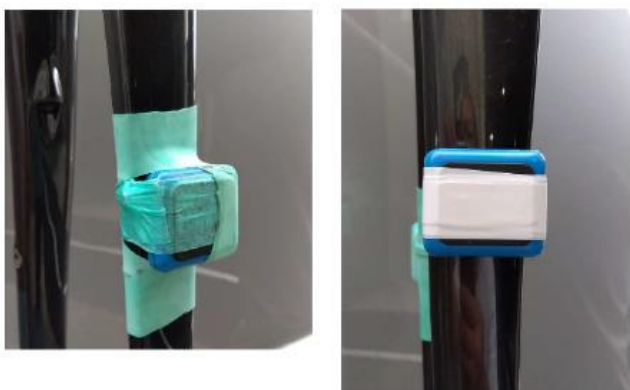
種 別	スタート時刻	距離	内訳
男子B	07:30	80.2km	11.4km × 7周 + 0.4km
女 子	07:33	46.0km	11.4km × 4周 + 0.4km
男子A	10:15	114.4km	11.4km × 10周 + 0.4km

② 計測チップの取り付け位置と回収

- ・ 計測チップの取り付け位置はフロントフォークとする。9月20日の監督会議時にボディー・ナンバーと一緒に配布する。
- ・ 取り付けについては下記のとおりとする。
- ・ 回収場所は総合運動公園布引体育館の検車・チップ回収所とする。
- ・ タイムアウトした選手については競技役員(関門審判員)が回収を原則とするが、DNF や DNS の場合は、検車・チップ回収所まで持参すること。

計測タグの上にカバー(チューブ)を取り付ける方へ

カバーは少し傷がつくと一気に破れます。
計測タグは必ずビニールテープ等で巻いて固定してください。
タイラップで固定する場合、ニッパーでの切断面でカバーに傷がつく場合がありますので注意してください。
カバーはそこから取り付けてください。
(2024シーズンで数名レース中に落とした人がいます。)



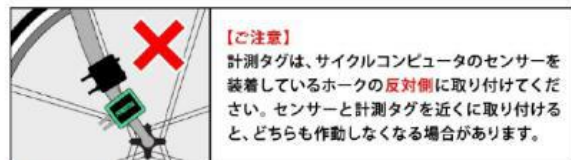
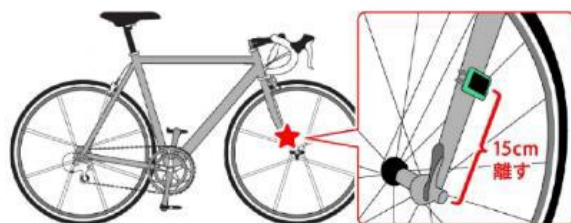
計測タグ取り付け方法

・計測タグが付いていないとタイムが記録されません。

※所定の位置にしっかりと固定して落とさないようご注意ください。

取り付け方法

計測タグを「フロントホーク」に取り付けてください(左右どちらでも可)。
下图の★の位置に、タイラップで固定して取り付けてください。



取り付けの手順

①

タグ裏面にあるゲタ状台座の穴に写真のようにタイラップを通します。

②

フロントホークに装着しタイラップの細い先端を穴に通して強く引きます。

③

しっかり固定するまでタイラップを引き、ずれたりしないか確認します。

④

固定したら余分なタイラップをニッパーなどで切り取ってください。

◎レースが終了したら、計測タグは必ず返却してください。

テープで固定する前に計測タグの向きを再確認して下さい。

計測タグが縦向き
(フィニッシュで読み取れません。)



計測タグが横向き



③ 招集・検車・サインシート署名とスタート地点への移動へのについて

- ・ 指定の招集所にて検車・招集・サインシート署名後、スタート地点まで移動する。
- ・ スタートできる状態で招集・検車後、サインシートに署名すること。
- ・ 署名後、計測チップの動作チェックを受けること。

④ スタート方式

- ・ パレードスタートとする。
- ・ 正式スタート地点は 0.5km～1.0km 付近とし、コミッセールカーまたはモトコミッセールの合図による。
- ・ ロードレースのスタート順は次のとおりとする。

男子A	【1列目】シード選手(6名)+開催県選手(2名)	2列目以降先着順
男子B	【1列目】シード選手(1名)+開催県選手(2名)	2列目以降先着順
女子	【1列目】シード選手(5名)+開催県選手(2名)	2列目以降先着順

- ・ シード選手(第78回国民スポーツ大会入賞者)は以下のとおりとする。

男子A	金子 宗平(群馬県)	山本 元貴(三重県)	林原 聖真(鳥取県)
	小山 貴大(群馬県)	風間 翔真(福島県)	孫崎 大樹(佐賀県)
男子B	吉田 奏太(鳥取県)		
女子	水谷 彩奈(新潟県)	西原 夕華(京都府)	金子 広美(三重県)
	大蔵こころ(長野県)	白井 愛美(広島県)	

⑤ 飲食料の補給

- ・ 補給場所は、総合運動公園入口交差点手前の坂の「補給所」に限定する。
- ・ 補給は進行方向の左側のみとし、補給区画線からはみ出ないこと。
- ・ 補給は各レースとも3周目から実施を認めるが、天候・気象条件などにより変更する場合がある。
- ・ 補給は、最終周回以外は全て認める。補給スタッフは、各都道府県から2名以内とし、必ず補給員の専用ADカードを着用する。
- ・ 補給所に入る場合は、都道府県のジャージまたはユニフォームを着用すること。
- ・ 補給所への移動手段は徒歩のみとし、移動はコース上を歩かず歩道を利用すること。横断箇所は誘導員の指示に従うこと。
- ・ 補給所および付近にテント等の設置は不可とする。
- ・ ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・ 男子Bの4周終了時と女子ゴールが交錯する場合には、男子Bは右側レーンを走行するなど競技役員の指示に従うこと。(コーンを設置する場合もある)

⑥ リッターゾーン・機材ピット

- ・ 空ボトル等は、「補給所」の前後に設置された「リッターゾーン」に投棄すること。
- ・ コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。
- ・ なお、違反した場合はペナルティとして10,000円を科す。
- ・ 機材ピットを補給所エリアの先に設ける。機材ピット以外の機材修理、機材交換は認めない。



⑦ 関門所による選手のタイムアウト（競走除外）時間等

- ・ 関門所によるタイムアウト時間は、各レースとも共に 8 位選手を含む集団通過後、原則 3 分とする。
- ・ 関門でタイムアウトになった選手及び自転車は、ボディー・ナンバーとフレーム・ナンバー、計測チップ
を競技役員に返却し、選手村まで移動する。

⑧ 機材（ニュートラル）サポート

- ・ 各レースに、ニュートラルカー 2 台、ニュートラルバイク 2 台を主催者で準備する。
- ・ 機材サポートはマヴィックジャパン、シマノが担当する。
- ・ ディスクブレーキ対応のホイールの規格は次の通り

「DISK ブレーキ」

フラットマウント式 12mmスルーアクスル

フロントフォーク幅：100 mm リアエンド幅：142mm

ローター径：フロント 160mm、リア 140mm

リアホイールは シマノ 12 速、11 速

「リムブレーキ」

フロントフォーク幅：100 mm リアエンド幅：130mm

リアホイールはシマノ 11 速

- ・ 提供を受けた機材は、フィニッシュ後直ちに返却すること。

⑨ フィニッシュ後の動線(チップ回収)

- ・ フィニッシュした選手は停止せず、指定された動線で総合運動公園布引体育館の検車・チップ回収所へ向かい、計測チップの回収を行う。

⑩ レースニュートラルや中断等の対応

- ・ コース内（コース沿線）において、レース中の事故や一般住民による救急搬送、火事、雷等、有事な事態が発生した場合は、レースの展開等により、ニュートラル、一時中断、大会中止等の判断を大会関係者及びコミッセールパネルが決定し、関係機関及び監督、選手に周知する。
- ・ 選手は移動審判車輛やコース立哨員より、ニュートラル等の指示があった場合は、レースを中断し、速やかにその指示に従うこと。
- ・ レースの再開や中止の判断は、コミッセールパネル及び大会関係者が決定し、関係機関及び監督、選手に周知する。